

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 えんじょいんと		
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日 ～ 令和7年12月27日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1 (回答者数)	0
○従業者評価実施期間	令和7年12月1日 ～ 令和7年12月27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	家族支援として、福祉制度や学校での生活における注意点 放課後等デイサービスや就労に向けた現状について情報提供や相談を実施している。	共働きの保護者の生活サイクルを考えて、平日の夜間においてオンラインで家族支援を 毎月全5回に分けて実施している。 曜日によって固定されないよう、曜日を変えて実施	40分という時間で、途中で終了する事もある為、時間延長を考える。また、適宜視聴者からのフィードバックを実施する。
2	地域社会との連携や、児童相談所・学校と適宜必要に応じて連携を実施している。	関係機関と密接に連携を実施し、対象利用者によりよい療育が行えるよう 地域支援の中で実施していく	公的機関と連携を模索している
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	第三者による外部評価の実施	第三者評価の手法を理解していなかった。	他事業所等と交流を行い、第三者委員会の手法を学び、当事業所に還元して実施していく
2	集団活動への対応	基本的に1：1でのマンツーマン療育をサービス提供としている為	適宜、イベントとして集団活動への療育を実施する。
3			